

旬の産直大百科

北上産地直売所 あぜみち

フレッシュアスパラ宅配便

JAいわて花巻のアスパラガスは、県内一の栽培面積と出荷量、販売額を誇ります。今年も、甘みをたっぷりと蓄えたみずみずしいアスパラガスが入荷中！北上産地直売所「あぜみち」では、毎年多くのお客様からご好評を頂いている「フレッシュアスパラ宅配便」のお申込みを開始しています。朝一番に収穫したアスパラガスをクール便で発送するため、翌日に新鮮なアスパラガスをお手元にお届けします。

お申込み方法

- ★受付期間…4月25日(木)～5月24日(金) 午前9時～正午
※土曜日、日曜日、祝日を除く
- ★発送期間…5月8日(水)～6月上旬
※天候や生育状況により、発送までに日数がかかる場合があります
- ★申込方法…店頭を設置している申込書に記入のうえ、あぜみち店舗または各支店窓口へ提出してください。また、申込書のFAXまたは郵送でのお申込みも受け付けております。※電話での申し込みは受け付けておりません。
- ★内容量…1.3kg入り
- ★価格…4,200円(税込)
※アスパラガス価格 3,100円(1箱)・送料1,100円
- ★お問い合わせ
北上産地直売所「あぜみち」(北上市流通センター601-8)
TEL.0197-68-3811 FAX.0197-71-1339

栄養満点！アスパラガス

アスパラガスは、抗酸化作用を持つビタミンE、疲労回復効果や美容、美肌にも効果的なビタミンBやC、動脈硬化や高血圧に効果があるルチンのほか、鉄分や食物繊維などの栄養素がたっぷり詰まっています。みなさんも、旬のアスパラガスを味わってみてはいかがでしょうか。

がんばる青年部

盟友の力を結集 第9回通常総会を開催

青年部は4月13日、花巻市内のホテルで第9回通常総会を開きました。

盟友やJA職員など約40人が参加。高橋裕之委員長は「さまざまな活動を通じて盟友の結束力を高め、青年部をさらに盛り上げていきたい」とあいさつし、阿部勝昭組合長は「ポリシーブックで、青年部のあるべき姿やJAに寄り添う姿を政策提言いただきながらJAと歩んでほしい」と話しました。議事では、平成30年度事業報告や令和元年度事業計画などを審議・承認しました。

平成30年度は、沿岸地区で東日本大震災以降続けて

きた草刈り作業や2年前から始めた盟友から募った農産物の販売など、沿岸地区の地域住民とのふれあいを大切に活動を行いました。また、各地域の盟友の意識統一を図るためオリジナルの青年部つなぎを新たに作成したほか、学習会の開催や立て看板コンクールへの応募など、多様な活動を展開しました。令和元年度も同様の活動を継続するほか、組織強化活動や学習・実践活動、関係団体と連携した活動など、魅力ある青年部づくりに向けた実践活動に取り組めます。



あいさつする高橋委員長



JA青年組織綱領を唱和する盟友たち

ぼらーの広場

ぼらーの広場は、読者の皆様との交流の場です。皆様からテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。

今月のテーマ わたしの好きな時間

雪が消えてふきのとうの芽が顔を出し、野原を散策するときです。私は「ばっけ」採りに行っています。(北上市・くみちゃん)

大相撲の中継を見るときです。若手や岩手出身力士も応援しています。稀勢の里の引退会見は思わず涙がこぼれました。(北上市・ドリッポコーヒー)

お花の苗を買って寄せ植えをしているときです。高い花ではなくても、みんな可愛らしくて幸せな気持ちになります。(花巻市・春よこい)

時間を作って「本」を読むことです。今、「雑草園随筆」(昭和9年8月出版)を読んでいます。昔々の本です。(花巻市・出久の坊)

朝食後に、コーヒー豆を挽いてコーヒーを入れます。コーヒーを飲みながら新聞を読む時間が大好きです。(遠野市・赤カッパ)

クロスワードパズルを解いているときです。横で娘も漢字クロスに挑戦していて、無言で解いているのが楽しみです。(北上市・スノーフレーク)

来月のテーマ(7月号掲載)「地元の自慢スポット」応募締切/6月10日(月)消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。地元の自慢スポットやおススメスポットなどありましたら教えてください。応募方法：①テーマにちなんだお話②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号③ペンネーム④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。右記のQRコードからのご応募もできます。

※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。
●はがき：〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻組織広報課「ぼらーの広場」宛
●メール：polano@jahanamaki.or.jp ●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

5名様にプレゼント！
あぜみち夏野菜詰め合わせ

JAいわて花巻 応募フォーム
<https://www.jahanamaki.or.jp/entry/index.php>

変わるJA 広がる地域のぎずな

監修=広島大学 助教 小林

Q、「農協改革」と「自己改革」って同じもの？

A、政府の「農協改革」を受け、JAは地域に必要とされる組織になるための「自己改革」に取り組んでいます。

「農協改革」は、農業の成長産業化を進めるため、規制改革推進会議の提言を受けて政府が進めています。その特徴は、農業協同組合は農業者を対象とする営農経済事業への特化を求めていることです。2016年4月に改正された農業協同組合法は、JAは「農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならない」と規定しています。

これに対し、JAは、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標とする「自己改革」に取り組んでいます。JAは、農業を食や地域を含めて幅広く捉えています。営農経済事業や、信用事業、共済事業、生活購買事業、福祉事業など総合的な事業と活動を通じて、組合員・地域住民が一体となった豊かな地域社会を実現するために、「自己改革」を進めています。

「農協改革」と「自己改革」の比較



耕そう、大地と地域のみらい。